

あぶたんつうしん 165号



白石川の水質調査を行いました

8月2日(水)に岩沼出張所管内の白石川(白幡橋付近)で水生生物の生息状況を確認するための水質調査を実施しました。

水生生物調査とは・・・川の生き物は、水質等の環境毎に棲む場所が異なるため、川と触れ合いながら、水質の指標となる生き物を探し、その川の「きれいさ」を調べるために実施される調査です。

実施日: 8月2日(水) 天気: くもり

調査内容

- ①水質パケットテスト
- ②水生生物調査
- ③透視度、川底の感触など



水質パケットテスト



水生生物調査



調査結果

今回の生物調査でトビケラ類、カゲロウ類、シジミ類等を多く発見することが出来ました。

生き物の住みやすさとして、河川の水が比較的きれいなことがわかりました！

岩沼河川清掃

7月29日(土)に河川愛護団体「岩沼会」10名の皆さんと一緒に岩沼市内阿武隈川(押分排水機場付近の河川敷)の河川清掃を行いました。

回収ゴミの大半が生活ゴミでしたが、その中にはパーベキューで使用した網や花火などのゴミが目立ちました。



ポイ捨て・不法投棄禁止

今回の回収したゴミは、燃えるゴミ3袋分でした。

河川敷に捨てられたゴミは、河川に直接捨てなくても、風や雨によって河川や水路に流れることがあります。

ゴミは捨てずに持ち帰り、みんなで美しい阿武隈川を守りましょう。

インターンシップ



8月23日(水)に宮城大学2名、東北工業大学1名、東北学院大学1名、東京理科大学1名の計5名がインターンシップ(就業体験実習)で阿武隈大堰を訪れました。

阿武隈大堰の概要や管理設備・ゲート操作について説明を聞いて、実際に現地へ行き、ゲートや機械を確認しながら学びました。

インターンシップとは、学生が将来のキャリアや夢を実現するために、就職・就業前の一定期間、実際の企業で働くこと。職業観・職業選択能力の育成や、地域の企業や施設についての理解を深めることを目的としています。

魚道の説明中



CCTVの説明中

実習生の方から『現地で体験する川の水は迫力がすごいですね!』とコメントも頂きました(^o^)
みなさんインターンシップお疲れ様でした★

ゲート操作の説明中



～阿武隈川下流亘理地区堤防整備外工事～

低平地である亘理地区において浸水被害を抑制する為に堤防強化を図る災害時等に使用する応急復旧資材の備蓄工事が行われ平成29年8月10日に完成しました。

小山地内では、堤防基礎地盤の浸透に対する安全性を高めるため鋼矢板(約10m)を打込みました。併せて、堤防の幅を広くし堤防強化工事を施工しました。

逢隈田沢地内では、災害時等に堤防や護岸の応急復旧(堤防法面の保護や低水護岸の洗掘防止など)に使用するブロックを備蓄しました。

応急復旧資材として、連結ブロックは2,100個、消波・根固めブロックは100個備蓄しました。

小山地内

逢隈田沢地内

